

## 2 4月の見通し

### 野菜

各品目、春の作型・産地への切り替え時期を迎える。

暖冬の影響を受け、多くの品目で前進出荷の傾向が続いていたが、3月の気温低下により生育が停滞し、作型の端境・入荷量減に伴う高値基調が解消に向かうことが見込まれる。

野菜全体では、入荷量は前年並、価格も前年並の見込み。

### 果実

「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」を主体に「すいか類」「メロン類」が増えてくる。

入荷量は、「かんきつ類」は露地物の前進出荷が続いたため、切り上がりが早い。

「いちご類」は4月上旬に3番果のピークとなるが、産地により数量は横ばい。

「すいか類」は暖冬の影響で、3月出荷分が多い見込みだが、4月は前年並。

価格は、「いちご類」は小玉傾向で平パックの出荷比率が少ないが、前年並を見込む。「りんご類」は在庫少ないため、高値が続く。

果実全体では、入荷量は前年並で、価格も前年並の見込み。

品目	入荷量(t)		単価(円/kg)		備考 (主産地の生育状況等)
	前年比	平年比	前年比	平年比	
だいこん	↗↗	↘	↘	⇒	主産県は千葉県産。神奈川県産の切り上がりが早く、下旬からは茨城県産が漸増する。一時的に入荷が少なくなり、平年をやや下回る入荷量が見込まれる。
キャベツ類	⇒	↘	⇒	↗	主産県は千葉、神奈川、愛知県産。各産地、生育が前進傾向。愛知県産の冬系は漸減し、神奈川県産が最盛期を迎えるが、平年をやや下回る入荷量が見込まれる。
ねぎ	⇒	⇒	↗↗	↗	主産県は千葉、埼玉、茨城県産。生育順調で太物傾向。春ねぎが終盤、下旬からは茨城県産の夏ねぎが漸増し、平年並の入荷量が見込まれる。
きゅうり	⇒	↘	↘	↗↗	主産県は群馬、埼玉県産。生育は順調で、中下旬に出荷ピークを迎える見込み。作付減等により、平年をやや下回る入荷量が見込まれる。
トマト	↗↗	↘↘	↘↘	↘	主産県は熊本、栃木、愛知県産。生育は概ね順調で今後増量し、十分な出回りとなるが、作付減等により、平年をかなり下回る入荷量が見込まれる。
			増加	減少	

凡例			
⇒	平年並: ±2%	↗↗, ↘↘	かなり高, かなり低: ±6~15%
↗, ↘	やや高, やや低: ±3~5%	↗↗, ↘↘	大幅高, 大幅低: ±16%以上